

所在地

宍粟市山崎町青木付近

分類区分

活断層地形（流路や尾根の左横ずれ、段丘面上の凹

現存状態

一部現存

保全制度

-

概要

流路や尾根筋の系統的な左横ずれが明瞭である。青木付近の高位段丘面上には断層沿いに凹地が発達する。「段」という地名は、868年播磨地震による地変が由来とする伝承あり。

**参考文献**

福井謙三（1981）地理学評論，54，196-213.

兵庫県（2001）「山崎断層帯に関する調査 成果報告書（概要版）」，40p.



写真提供：岡田篤正